

## 5月季節の便り



エナガの巣とエナガ雛：



白く見えるのは蜘蛛の巣の糸で、苔などをくっつけて丸い巣を松の木の枝に作っていました。

このエナガ一家では雛は11羽孵ってエナガ団子と呼ばれる団子状と一緒に枝に止まって、親やヘルパーのエナガから餌をもらっていましたが、団子が2つにバラけていました。

写真で並んでいる雛は8羽で右端は餌を与えて飛び去ろうとしている親鳥です。クヌギの10m位の高い込み入った枝のところなので残念ながらピントがありません。

### カリンの花：

野川のヤエベニシダレの並木の中に3本カリンの木が植えてあり、秋にはこぶし大の黄色の実がなります。



### ウグイス・オス：

梅にウグイスならぬ、ヤエベニシダレにウグイスです。ヤエベニシダレが咲いている綺麗な枝に止まるのを約1週間待ちましたが、花が散り残り少ない頃にやっと撮れました。精一杯聞きなしの「ホーホケキョ」と鳴いていました。

※聞きなし：野鳥のさえずりを人の言葉に置き換えて、覚えやすくしたもの。



### アカハラ・メス：

北方へ帰還中の立ち寄りで、水場で水浴びをし、旅の汚れを落として飛び立ちました。鳴き声の聞きなしは「カモン・カモン・チュー」

### チョウ・クロアゲハ：

水場のツツジ(オオムラサキ)に来たので撮りました。アゲハチョウではジャコウアゲハ、キアゲハなど来ています。



### クロジ・オス：

アカハラと同様に北方への帰還中の立ち寄りです。水を飲んだだけで水浴びはしないで飛び立ちました。



### (左) センダイムシクイ：

関東以北の山地で繁殖するために南方から帰還してきたもので、ムシクイ類の先発隊として立ち寄ったところを撮りました。聞きなしは「焼酎一杯グイー」

### (右) エゾムシクイ：

センダイムシクイと同様に帰還して立ち寄ったもので、センダイムシクイに似ていますが若干小さく、目のまわり、頭や羽の色は少し濃いめです。聞きなしは「シーチキン」というのがあります。